

元雑誌編集長が語る

日本の女性の背中を押した『anan』

「1000冊のanan展」
同時開催！雑誌文化の研究者で元雑誌編集長、
富川淳子さんの講演会を開催します！

開催日 2025年7月12日（土）
開催時間 17:00～18:30
参加費 1500円 当日来館時にお支払い
会場 大宅壮一文庫 2階閲覧室
定員 40名（先着順）



講師 富川 淳子 氏

大学卒業後、フリーライターを経て、1990年にマガジンハウス入社。

『BRUTUS』副編集長、『Hanako』編集長、『anan』編集長を歴任。マガジンハウス退社後、ぴあ、エスクァイア マガジンジャパンにて勤務し、4誌の編集長を務める。2010年4月から2024年3月まで、跡見学園女子大学文学部現代文化表現学科教授。現代ファッション・雑誌文化を専攻とする。日本出版学会13代目会長。公益財団法人大宅壮一文庫理事。

講演会申込方法

①大宅壮一文庫ホームページの参加申込フォーム

②メール event@oya-bunko.or.jp



▲参加申込フォーム

必要事項 1 氏名（ふりがな）、2 メールアドレス、3 電話番号、4 希望人数を記載

③電話 03-3303-2000 事業課

④大宅壮一文庫 1階受付カウンター

参加費1500円は当日来館時にお支払いください

創刊号から1000号
まで大公開！

同時開催 **1000冊のanan展** 1970.3.20-1995.12.22

会期 2025年7月7日（月）～8月30日（土） 日曜・祝日は休館

入館料として500円（65歳以上250円）

※ただし、7月12日（土）は講演会開催のため「1000冊のanan展」での閲覧は16：30までになります。

普段、閲覧冊数に制限があり冊数に応じて料金がかかりますが、会期中は「anan」1～1000号については追加料金なしで自由に閲覧できます。この機会にぜひ、ご来館ください！

ananとは

1970年、大阪万博の年に創刊した女性誌です。日本で初めてのL判サイズ・オールグラビア誌。現在の日本の女性グラビア誌のひな型となりました。「流行」「ファッション」「恋愛」「セックス」「ダイエット」や「時のスター」を特集。常にその時代の女性の気持ちに寄り添う“ライフスタイル女性誌”です。

大宅壮一文庫とは

1971年に開館した日本初の雑誌専門図書館です。明治時代以降の国内雑誌約1万種類、80万冊を所蔵しています。雑誌記事索引データベース「Web OYA-bunko」で、タイトルやキーワードを使い一つの記事を探せます。どなたでもご利用いただけます。

公益財団法人 大宅壮一文庫

〒156-0056 東京都世田谷区八幡山 3-10-20

TEL 03-3303-2000

www.oya-bunko.or.jp



交通案内

京王線「八幡山駅」より徒歩8分

※駐車スペースは5台ございます（無料）

